

報道関係者 各位

令和6年8月21日

- ・協会けんぽ広島支部では、令和6年度「健康づくり優良事業所」として2,422社を認定（令和6年8月21日）
- ・生活習慣病につながるリスクの保有率は「健康経営®」に取り組む事業所で低いという結果に（令和5年度健診結果）

※「健康経営」はNPO法人健康経営研究会の登録商標です。

協会けんぽ広島支部では健康寿命の延伸に向けた取組みとして、従業員の健康管理を経営的な視点で考え戦略的に実践し、従業員の活力・生産性の向上等をもたらす「健康経営」を推進しています。

平成28年7月に健康経営をサポートする制度として「ひろしま企業健康宣言」制度を創設し、現在、約5,000社がエントリーし、健康経営に取り組んでいます。

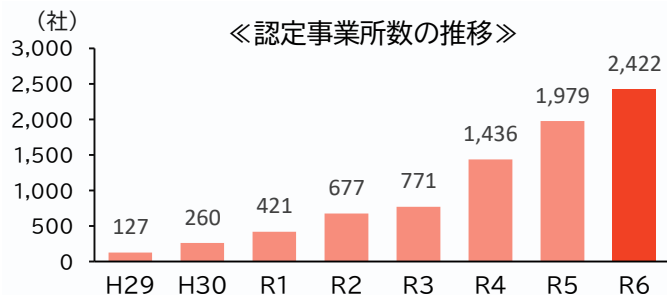
「ひろしま企業健康宣言」のステップアップ

令和6年度「健康づくり優良事業所」として2,422社を認定しました！

令和6年3月31日時点でひろしま企業健康宣言にエントリーしている事業所を対象に、令和5年度の実践状況を確認し、認定基準を充足した事業所を点数に応じて認定しました。認定結果は次のとおりです。



認定ランク	認定事業所数
★★★★★（ゴールド）	923社
★★★★（シルバー）	941社
★★★（ブロンズ）	558社
健康づくり優良事業所 計	2,422社



ひろしま企業健康宣言事業所の健康づくりの取組状況

健診受診率
（40歳以上）

宣言事業所 **78.1** %
優良事業所※ **82.2** %
* 広島支部全体：63.8%

特定保健指導
実施率
（40歳以上）

宣言事業所 **35.3** %
優良事業所※ **37.9** %
* 広島支部全体：29.6%

※：令和5年度健康づくり優良事業所

健康宣言事業所は、健診受診率や特定保健指導の利用率が
高く、取組みが進んでいます。

他にも、健康づくりに向けて、多くの事業所が独自の取組み
を実践されています。

（独自の取組例）

- ・健康づくり（メンタルヘルス）講座の開催
- ・部署対抗ウォーキング大会の開催
- ・インフルエンザの予防接種の費用補助
- ・野菜を摂取できる仕組みの導入 等

【協会けんぽについて】

中小企業等（約268万社）で働く従業員やそのご家族（約3,960万人）
が加入している日本最大の医療保険を運営する公法人です。

- ・加入事業所数（広島支部）： 59,878事業所（令和6年4月時点）
- ・加入者数（同上）： 1,037,432人（令和6年4月時点）

<本件に関するお問い合わせ>

全国健康保険協会広島支部
企画総務グループ

担当：三枝

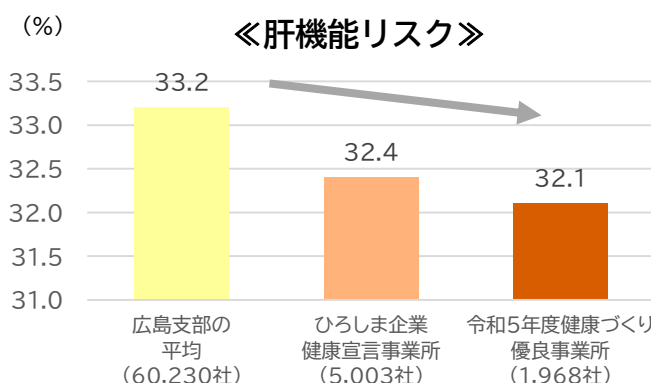
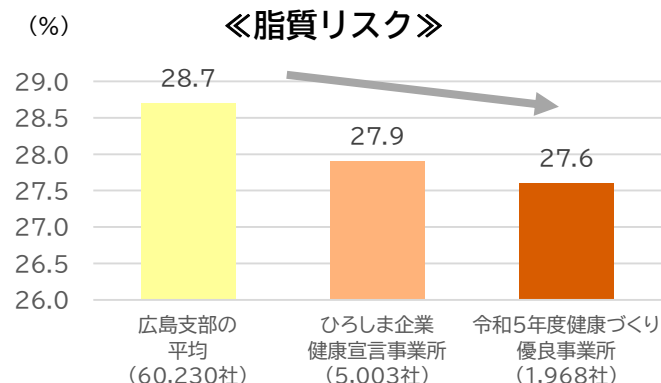
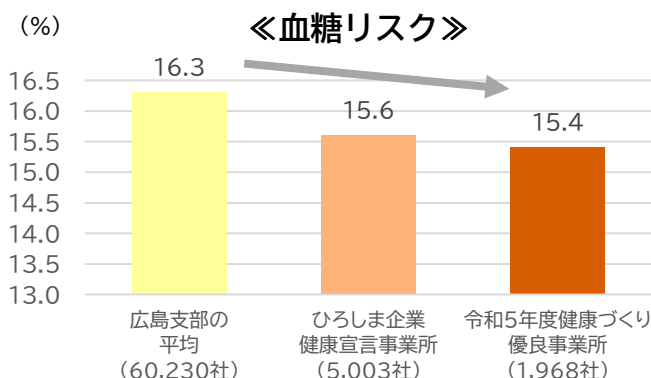
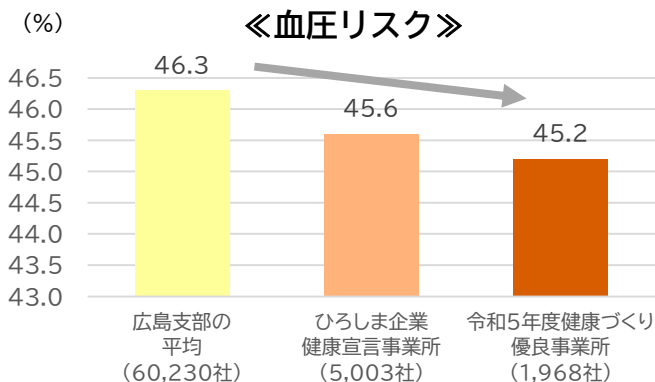
TEL082-568-1014

「健康経営」に取り組む事業所において、生活習慣病（※）につながる健康リスクの保有率や1人当たり医療費（年間）が低いという結果がでています。

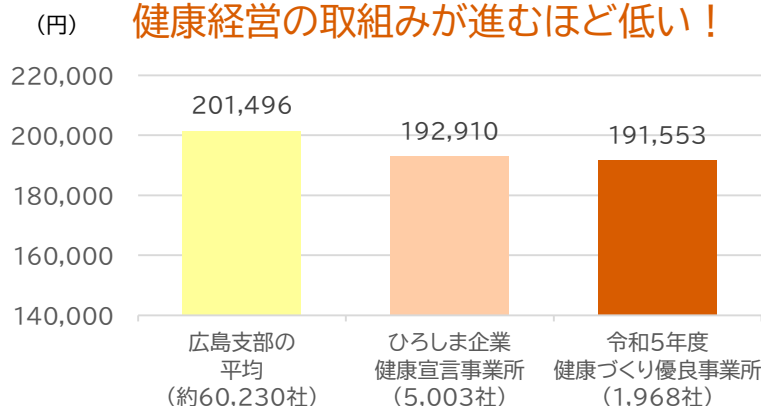
生活習慣病とは

食事や運動、休養、喫煙、飲酒などの生活習慣が深く関与し、それらが発症の要因となる疾患の総称。日本人の死因の上位を占める、がんや心臓病、脳卒中は、生活習慣病に含まれる。（厚生労働省 e-ヘルスネット）

健康宣言の取組みが進んでいるほど、リスク保有者の割合が低い！



1人当たり医療費（年間）も、健康経営の取組みが進むほど低い！



健康経営の取組みが従業員の健康度向上と医療費の節減につながっていることがわかります



年齢の影響もあるかもしれませんが、健康宣言に取り組む事業所において、生活習慣病に関連するリスク保有者の割合や1人当たり医療費が低いことは「健康経営の効果」といえます。

広島県で「健康経営」を実践する事業所がさらに増え、長く元気に働ける職場環境が整備されるよう、協会けんぽ広島支部では引き続き、各種事業の推進に取り組んでまいります。